



国際ロータリークラブ第2670地区徳島第2分区

美馬ロータリークラブ週報

2011年10月11日 火曜日 Vol.262

- 例会出席者 21名(会員総数32名) 出席率 65.62%
- メーキャップ 藤野章二君 外10名 修正出席率 100%
- ゲスト おいでません
- 会長挨拶 藤野章二会長

10月7, 8, 9日と今年度の地区大会が開かれました。全体を通して大変心の通った温かいほのぼのとしたムードの印象的な大会であった様に思います。

コ・ホストクラブという事もあり例年に比してより積極的な思いで臨んだ大会でもありましたが、それを差し引いても心が洗われるような感動的な充実した二日間でした。

一緒に参加されたメンバー各位には大変御苦労さまでございました。

7日の晩餐会を終え8日朝アスティ会場へ向っていた8時頃の車中でラジオから感動的な話を耳にしました。3月13日(大震災の翌々日)東北の被災地での話です。瓦礫の撤去作業中の救助隊員の一人が若い女性の亡骸(なきがら)を発見します。何人かで掘り起こしそっと抱き上げようとした時拝む様にひざまづき、うつ伏せ状態の女性のお腹の下に生きたものの気配を感じたそうです。大切にその毛布様の布に包まれたものを抱き上げると生後3ヶ月程度の赤ちゃんでした。隊員達が喜んで手から手へ抱き移した時ポトッと落ちたものがありました。赤ちゃんへの必死の思いをメールに託したお母さんの携帯電話でした。もし、生きて大きくなったらママがあなたの事を愛していたことを覚えていてネ……。

おそらく息も絶えだえの中での必死の行動であったんでしょう。側にいた隊員達全てが号泣したそうです。遅々として進まぬ被災地の復興への取り組みに日本中がいら立ち暗くなる中こういう尊い命の救出のニュースは、私達にも光と感動をそして生かされている者として責任をも感じます。どうかたくましく生きてママの想いをしっかり受けとめて立派な大人に成長してほしい。そんな思いで聞いた朝から泣かされたニュースでした。

■ 幹事報告 前田豊太郎幹事

- ◇ 到着週報 … 鴨島RC、脇町RC
- ◇ 到着書類
 - ・ 小松島南RCより会員名簿の修正シール
- ◇ 連絡事項
 - ・ 先週理事会において次の事が承認されました。
 - ① 長浦君の水害見舞金の件
 - ② 親睦委員会の親睦旅行の件
 - ③ ロータリー情報委員会の研修会の件

■ 委員会報告

- ◇ 親睦活動委員会 田中義美君
剣山紅葉バスツアー(日帰り)を10/29(土)か10/30(日)で、参加の多い日を決めます。参加の希望の用紙を回しますのでご記入下さい。

◇ インターアクト委員会 山内浩司君

実行委員会を立ち上げました。メンバーは、私、戸島健治君、廣川公利君、宇山裕士君、石井正司君、三好巨君、澤田篤也君です。

■ 卓 話 《地区大会に参加して》

◇ 上田佳江君

受付の手伝いをいたしました。参加人数の多いのにビックリ、参加することで勉強することができました。

◇ 矢野太一君

中国の米山奨学生は大変すばらしかった（日本人の言葉：中国の野菜は、入っておりません！と聞いたとき、大変悲しくなった。）、基調講演で、仏教は、「奇跡」は認めません。叶うものは叶う、叶わないものは叶わない。（諦め）明らかなものにするとの話が印象的でした。

◇ 三好巨君

美馬ロータリーに入会した時の地区大会が徳島アスティでした。今回の地区大会懇親会の移動が非常にスムーズに行われて良かった。人との出会いがあり大変良かった。

◇ 山内浩司君

地区委員として出向している関係で、会長幹事会に参加することができ、いい経験をさせていただきました。

◇ 秦健司君

地区大会の感想は皆様と同じです。懇親会後の夜の秋田町での2時間程が大変楽しかった。

◇ 田中義美君

荒俣宏氏の講演の中で、「四国は、奇人・変人」が多く、日本を代表する人が居ることや政岡子規がプロ野球を作ったなどの話が興味深かった。

◇ 森廣一君

今まで多く地区大会に参加しましたが、今回の地区大会は、ガバナー補佐として参加した関係でいろいろなことを学びました。今後開催される地区大会には全日程に参加したい。ホストであった鴨島RCの会員・ご家族に敬意を表したい。

■ ニコニコ

森廣一君、小田教仁君

■ 欠席者

千葉正樹君、藤田茂樹君、小野一史君、石井正司君、林秀樹君、青木博美君、美馬眞澄君、宇山裕士君、野々村隆君、渡川悟君、澤田篤也君

各会員はメーキャップをお願いします。

■ 次回例会

2011年10月180日（火） 18：30より レストラン西岡

卓話：澤田篤也君 「ヨーロッパ旅行記」